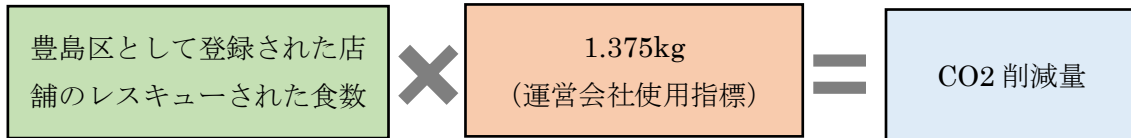


TABETE（フードレスキュー）によるCO₂削減効果について

1. 算出方法



2. TABETE による CO₂ 削減量

	フードレスキューされた食数	TABETE による CO ₂ 削減量
R5 年度	13,707 個	△18,847kg
R6 年度	10,800 個	△14,850kg

3. 家庭から出た未利用食品における CO₂ 発生量

組成調査における燃やすごみに占める未利用食品数より、燃やすごみに占める年間の未利用食品数（推計）を算出し、家庭から出た未利用食品による CO₂ 発生量を推計する。

	年間の未利用食品数【推計】	家庭から出た未利用食品による CO ₂ 発生量*
R5 年度	6,447,894 個	8,865,854kg
R6 年度	7,248,543 個	9,966,747kg



区民に対して、食品ロスにおける現状や、賞味期限・消費期限の正しい認識、フードドライブや TABETE の活用等、食品ロス削減にかかる周知・普及啓発を徹底していく。

また、豊島区内事業者に対して、食べきり協力店や TABETE の登録者数を増やすために働きかけていくことや、表彰制度導入等による事業者のインセンティブ向上にかかる仕組み作りを検討していく。